

## 第11回地域再生大賞 「再生の盾」 2021.2

この盾は、「再生」の意味合いを込めて、杉の「間伐材」をカットした集成材と、小さな木の端材を利用した集成材で構成しました。年輪の駒は皆さん一人一人の努力の歴史を表し、それが集まって活動が盛り立っている事を表現しています。サレドブラスト加工して木目を彫刻的に表現しました。内側の縁回りは、私が捨てずに取っていた色々な小さな端材をスライスして集成した再生材で、不揃いは、活動されている皆さんの個性を表現しています。ハートのサンキャッチャーは、不安な時代を心を一つにして太陽を持って活動に虹色の輝きを取り込んで欲しい願いを込めました。(サンキャッチャーはクリスタルのカットガラスで、太陽が当たると虹色の点々が部屋中に広がります。太陽が当たる窓際に置いてください。立てる際は必ず、付属の杉の間伐材の脚を後部に差し込んでお使いください)

デザイン・制作 / デザイン工房昴(すばる) 松田広昭